

資料 3

「2-1 健康づくりの推進と医療体制の整備」に関する委員意見・市の取組状況等

委員からの意見	現在の市の取組状況・考え方	改善すべき点、新たなご提案等
高齢者人口の増加が見込まれる中、医療、福祉、保健等関係機関の連携のもと、健康寿命を延ばすため健康づくりに取り組むことが重要である。	・現状・課題に記載しました。	（審議会にてご意見をお願いします。）
市民の野菜摂取量は湖南圏域で最も低く、今後も食育について啓発活動が必要である。	・取組方針①の主な取組に記載しました。	
高齢者には定期健診を義務付けして疾病の早期発見、早期治療に繋げ、健康長寿を確立する制度が必要である。	・取組方針①の主な取組に健診の受診勧奨を記載しました。	
食育の推進に加えて運動(体操など)を取り入れることにより、社会参加も実現できるため、運動を施策項目に追加することを希望する。	・取組方針①の主な取組である「地域の健康づくりの取組支援」において取り組みます。 ・「1-4 生涯学習・生涯スポーツ・文化芸術の推進」や「2-2 高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり」においても記載しています。	
住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには地域医療体制の充実が必要である。地域によっては診療所がない地域もあり、せめて訪問診療が受けられる体制づくりが必要ではないか。	・取組方針②に記載しました。	